

# 定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、平成31年1月16日（水）に開催されました。

## 1 決裁事項

- ・ 放置違反金滞納者に対する滞納処分の実施について
- ・ 運転免許の取消処分について
- ・ 運転免許関係業務に係る公安委員会認定審査の実施について

## 2 報告事項

### (1) ストーカー行為等の規制等に関する法律違反被疑者の逮捕について

県警察から、ストーカー行為等の規制等に関する法律違反被疑者の逮捕に関する報告があった。

北秋田警察署は、平成30年12月、県北部居住の40代女性に対して自宅付近をうろついたり、連続してメッセージを送信するなどのストーカー行為をしたとして、埼玉県久喜市居住の男(43歳、会社員)を通常逮捕した。

委員から、『ストーカー事案は、エスカレートすれば命に関わる事案に発展することから、迅速、的確な対応が大事である。今後も、被害者の安全を第一に考えた対応をお願いします。』との発言があった。

### (2) 能代市二ツ井町地内における強盗事件の発生について

県警察から、能代市二ツ井町地内における強盗事件の発生に関する報告があった。

能代警察署は、平成31年1月13日、能代市二ツ井町地内の住宅において、男が後ろから被害者の首をロープで絞めて現金を奪ったことから、強盗事件として捜査を進めている。

委員から、『人通りのないところでの事件であり、田舎ならではの捜査の難しさがあるが、住民の不安を解消するためにも、できるだけ早い解決をお願いします。』との発言があった。

(3) 平成30年中の交通事故発生状況について（概数）

県警察から、平成30年中の交通事故発生状況に関する報告があった。

12月中の交通事故は、発生件数162件、死者数3人、負傷者数200人と、前年同期より発生件数は21件、死者数は3人、負傷者数は22人いずれも減少した。

平成30年中の交通事故は、発生件数1,784件、死者数42人、負傷者数2,143人と、前年より発生件数は250件、負傷者数は325人いずれも減少したが、死者数は12人増加した。

また、高齢者が第1当事者となった交通事故は、前年より発生件数は55件、負傷者数は47人いずれも減少したが、死者数は4人増加した。

委員から、『これまでの施策の成果は上がっており、各関係機関、団体の協力もいただいている。県内には交通死亡事故ゼロの地域もあるので、そうした地域の取組を手本として他の地域にも広めていただきたい。』との発言があった。

(4) 当面の警備情勢について

県警察から、当面の警備情勢に関する報告があった。

委員から、『万全な警備をお願いします。』との発言があった。